

# 地域密着型サービス事業者 自己評価表

( 認知症対応型共同生活介護事業所 ・ 小規模多機能型居宅介護事業所 )

事業者名	ふたむい 坂田 2	評価実施年月日	1120年 8月1日
評価実施構成員氏名	坂井 じこみ 片平 真澄 西嶋 直子 鈴木 愛美 坂田 任美 園石 裕恵 坂本 幸子		
記録者氏名	坂井 じこみ	記録年月日	1120. 8月5日

北海道

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営			
1. 理念の共有			
1 ○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らしていくことを支えていくサービスとして、事業所独自の理念を作り上げている。	事業所独自の理念はつくっていませんが、全事業所共通の理念を掲示ボード内に掲示しています		
2 ○理念の共有と日々の取組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる。	スタッフ会議にて確認しながら実践に向けて取り組んでいます		
3 ○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる。	町内会に回覧板にてふたあし稲田通信を発行し読んで頂いています。又、夏まつりを地域のうに呼びかけ参加して頂くなどを通じても理解して頂けるよう取り組んでいます	○	2ヶ月に1度ボードでの生活の様子をふたあし稲田通信を発行して頂いています
2. 地域との支えあい			
4 ○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている。	散歩に出掛けたり時挨拶など話し合っている程度で気軽に立ち寄って頂くまでにはなっていません	○	ふたあし稲田通信の機会等、ふたあし稲田通信の機会等に、日頃の挨拶、大切に心掛けていきたいと思っています
5 ○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一人として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。	町内会に加入 選挙の投票に出掛けたりなど地域の活動に参加するよう努めています	○	町内会行事など積極的に参加しています
6 ○事業者の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。	話し合いはありますが、実行には至っていません	○	運営委員会等と話し合っていますが、実行には至っていません

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
3. 理念を実践するための制度の理解と活用			
7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる。	定期的に自己評価を行い、外部評価の結果を基に改善に取り組んでいます	
8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	ホームの現状、見学、年間行事、防災訓練の結果、各月の行事の様子、専攻報告の説明、地域の状況確認、随時ありについてなど話し、意見交換し、サービス向上に活かせる様に取り組んでいます	
9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる。	行事に立ち、電話連絡、出向も相談するなど質の向上に努める様に取り組んでいます	
10	○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している。	行事時に利用者家族に説明しています	○ 学ぶ機会を持っていきます
11	○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。	研修等に参加し学ぶ機会を持っています。常に注意を払い防止に努めています	話し合う時間を多く持つよう努め、少しでも心に余裕を持つ対応できる様努めています
4. 理念を実践するための体制			
12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	契約書を自前に送り日を通していただき、契約の際に疑問点を確認し、行なっています。解約の際は退居の状況に依り次の住み処を決定するまでの家族への支援を行っています	○ ご家族の不安・疑問、又、お内陣の出来事等については相談して頂く様常に話しています

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
<p>○運営に関する利用者意見の反映</p> <p>13 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>利用者様から直接言われた事が多く出来た範囲で少しでも希望に添える様努力しています</p>		<p>利用者様の話をよく聞き、その場に相応しい対応を心掛けています</p>
<p>○家族等への報告</p> <p>14 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている。</p>	<p>ご家族の来訪時、又必要に応じ電話連絡しています 金銭支出内(内容も)毎月報告しています</p>		
<p>○運営に関する家族等意見の反映</p> <p>15 家族等が意見、不満、苦情等を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>苦情相談窓口、担当者へ提示、又必要に応じご家族から介護保険課へ連絡、相談していただけようお話ししています</p>	○	<p>受付いた事は何でも気軽に知させて頂き出来た事は改善して行く様に取り組んで行きたいと思っております</p>
<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>16 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>本社よりアンケートによる調査、又、スタッフ会議の場を意見や提案を話し合っています</p>	○	<p>ソフト面では協力し合い反映させています ハード面は上司に相談して下さる良い方向に進む様に努力しています</p>
<p>○柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>17 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保する為の話し合いや勤務の調整に努めている。</p>	<p>できただけ努力はしていますが、どうしても調整がつかない時など御家族の方に相談し、できる範囲で支えあっています</p>		
<p>○職員の異動等による影響への配慮</p> <p>18 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている。</p>	<p>異動や退職を最小限に抑えるため異動してきた職員の研修、実習生が来た時には利用者様一人一人に紹介するなど配慮しています</p>		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援			
19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。	研修、講演会など段階に応じ出席しています。	研修を受け得たものは少しでも反映させていきたいと思っています。
20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。	GH. 連絡協議会に入会し定期的に交流勉強会など行っています。	
21	○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる。	24時会議や職員同士の親睦会などで話し合うなどしなから軽減しています。	
22	○向上心をもって働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている。	直接話をする。またアンケート調査を行うなどしなから向上心をもって働き続けよう努めています。	
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援			
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応			
23	○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受け止める努力をしている。	ご家族、本人から相談を受け面談、見学など行なった上で不安、困っている事、ホームに対する希望などを聞いています。	
24	○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受け止める努力をしている。	ご家族から相談を受け面談、見学して頂き、ご家族の困っている事、不安、家族としてホームに対して何を求めているかなどを話し合っています。	○ その都度、相談させていたと思っています。

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
25 ○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。	ヘルパーさんなので他のサービス利用は受けられませんか 本人、ご家族の希望により完備にて相談させてもらっています		
26 ○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している。	本人のライフスタイル、日常生活のリズムなどを確認し お互い自己紹介をすよなどし、緊張感を作り徐々に 話し認める様工夫、配慮しています		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援			
27 ○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている。	出来る限り利用者様のペースに沿って、まず希望をきく 態度からし、本人を尊重し、無理のない声かけを行い、時には 教えていたほうがよいとしています。又、お互い利用者様から 利用者様を支え合う関係を見受けられる場面もあります		
28 ○本人と共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている。	ホームでの生活の様子をお伝えし、ケアのありがたさを相談 させていたたり、緊急時の対応や通院など 相談し、対応して頂くなど共に支えあう関係作りに 努めています		
29 ○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、よりよい関係が築いていけるように支援している。	ご家族の都合を聞きながら出来る範囲で関わって 頂いています		
30 ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。	友人、知人の方が来訪されています。又、御家族の方と して頂くようお願いしています		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
31 ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている。	ホーム内で利用者様一人ひとりが楽しみながら出番を見い出せるよう場面作りの支援をしています		
32 ○関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている。	契約が終了すると関わりがなくなってしまう現状ですが、お世話になりましたと言ってお便りを下さる方もいらっしゃいます		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント			
1. 一人ひとりの把握			
33 ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	その人らしい暮らしを尊重し、希望に添えるよう配慮しています。困難な場合はご家族と相談しながら本人本位に検討をしています		
34 ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。	ご本人、ご家族、ケアマネ、老健病院の担当者、ケースワーカー等より経過を文書、口頭にて聞きながら職員一同把握に努めています	○	入居士としてから知ることあり、入居前に把握できるように努めていると思います
35 ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている。	起床時、顔色などをみながら必要の場合、バリエーションなどし、総合的な状態の把握に努めています		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し			
36 ○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している。	計画作成者、ご家族、本人、関わっている全ての職員で話し合いながら作成しています		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
37 ○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。	期間に応じて見直し率はもとより、変化に応じて本人・家族、担当医に相談しながら現状に即した新しい計画を作成しています	○	現状を見ながら、本人、家族、かかりつけ医師に相談しながら見直し実施しています
38 ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。	日々の状況、様子、変化、気づきなどをその都度記録し、特記については色別の記録、連絡ノートなどにも記録。共有し職員全員が把握。実践の様子を見ながら介護計画の見直しに活かしています		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援			
39 ○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている。	本人・家族の要望に応じて出来る限り柔軟に対応しています		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働			
40 ○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している。	必要に応じて、民生委員や警察、消防等と協力しながら支援しています	○	
41 ○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用する為の支援をしている。	必要に応じて対応させて頂きたいと思います	○	
42 ○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している。	必要に応じて対応させて頂きたいと思います	○	

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
<p>43 ○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>協力医療機関も あります。今までかかっていた病院受診も 希望 された場合 御家族の方にも 協力して いた 対応 して います。</p>		
<p>44 ○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している。</p>	<p>ご本人が専門医受診を拒否された 御家族の方と 相談 した 対応 させて いた について 対応 して います。専門医の受診を受けると共に 状態 の 変化、 気 に なる 事 等 その 都 度 相談 した 対応 して います。</p>		
<p>45 ○看護職との協働</p> <p>事業所として看護職員を確保している又は、利用者をよく知る看護職あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。</p>	<p>週に一度で 看護師の方 来て 下さ っています。相談 した 対応 して います。日常の 健康管理 や 医療 活用 の 支援 を して います。</p>		
<p>46 ○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している。</p>	<p>病院関係者 と の 情報 交換 ・ 訪問 面 談 等 した 対応 して います。受 け 入 れ 体制 等 と の 対応 して います。早期退院 に 向 けて の 取 組 みを して います。</p>		
<p>47 ○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している。</p>	<p>現状 を 御 家族 に 相談 確認 した 対応 して います。今 後 に 向 けて の 話し 合 い の 場 を 持 っ よう に して います。又 職員 全員 で 方針 を 共有 して います。</p>	○	<p>士 生 に 医療 機関 と も 連携 を 確 立 して いた います。</p>
<p>48 ○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている。</p>	<p>御 家族 ・ 担当 医 と 相談 した 対応 して います。出来 ば 範囲 で 最大 限 に 検討 し 日々 対応 して います。又 今 後 に 備 えて の 準備 を して います。</p>	○	<p>ホ ー ム 内 で 「 でき ない こと 」 「 でき ない こと 」 を 士 生 に も う 一 歩 見 極 め 医療 機関 と も 相談 し 支援 体制 を 検討 して いた います。</p>

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
49 ○住替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居宅へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住替えによるダメージを防ぐことに努めている。	十分な話し合いや情報交換を行い、住替えによるダメージを防ぐことに努めています		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援			
1. その人らしい暮らしの支援			
(1)一人ひとりの尊重			
50 ○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取扱いをしていない。	プライバシーを損ねるような声かけ対応については十分気を付けています。又、記録等については頭文字で記録するに徹底しています		
51 ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている。	個々の能力に見合った選択の場を設計説明しながら自分で決め納得しながら暮らせよう支援しています		
52 ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	出来る範囲で日々の希望を取り入れ希望にそって支援しています	○	ひとりを持ち、一人ひとりのペースを大切にしたいと考えています
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53 ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている。	出張美容、身内のなかから来たカサミ士など、本人ご家族の希望にそってよう支援しています		
54 ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員がその人に合わせて、一緒に準備や食事、片付けをしている。	個々の能力に見合った力を活かして声掛けしながら一緒に頑張っています		なるべく多くの利用者様に協力を得られるよう努めています

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいない項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
55	○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、タバコ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している。	飲酒 などはありませんが、煙草は好きな時 喫煙した 場所で吸って頂いています。おやつ等はできる範囲では あります。一人ひとりの状況に合わせて実施しています		一人ひとりの身体状況に合わせて追加しなが 提供しています
56	○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している。	個々の排泄パターンを把握してトイレ誘導等の対応 をしています。本人の尿意、間隔等に配慮し状況に合わせ て下着、パッド、ナプキン、トイレシートを使い分けています		
57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している。	入浴日は月と決まっていますが、その都度確認し 健康状態等とはあわせて無理のないよう努めて います		
58	○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している。	個々に合わせて対応。又 必要の場合は担当Dに相談 内服薬等を使用し安眠できるように努めています		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援				
59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている。	個々の趣味、生活スタイル等を把握し、それに合わせた 促しをしよう努めています		下膳、食器洗い、お膳拭き、縫い物 掃除、洗濯、ゴミ捨てなど、その時々 の状況に応じて職員と一緒に 行っています
60	○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している。	金銭管理の困難な方(家族より依頼のある方) についてはホームで管理しています 管理可能な方は自分で支払い しています		自己管理分については紛失した場合の責任は 取りかかると契約時に説明し支障のない金 額を持って頂く様にしていきます。又 洋服用品については御家族の方にもお 願ひし購入してきていただいで います

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
61 ○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している。	できる範囲、可能なかぎりにて天気の良い日はホーム周辺を散歩、施設等外に出かけられる機会を持つよう努めています		
62 ○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段はいけないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している。	行事等を利用して楽しんでほしいように支援しています 又個別で、何かに行きたい場所がある場合、ご家族に相談外出させています		
63 ○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。	カウンターに電話がよりいつでも電話が出来ます		
64 ○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している。	ご家族や知人、友人の方など気軽に訪問して居室や食堂などでそれぞれお話をしています	○	年々、ご家族や知人、友人の方など面会も減ってきているため、施設などご家族の方の可能な範囲で協力ともに支えています
(4)安心と安全を支える支援			
65 ○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	研修に参加するなどし身体拘束をしないケアに取り組んでいます。必要の場合ご家族に説明同意をえたい旨を対応させていたっています		
66 ○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる。	日中、鍵は掛けていません 自由に入ることができます		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
<p>67 ○利用者の安全確認</p> <p>職員は、プライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している。</p>	<p>状況に応じ常時様子も把握しながら安全で快適に過ごせるよう配慮しています</p>	○	<p>安全確保のため車椅子等に鈴等を利用して配慮するなどしています</p>
<p>68 ○注意の必要な物品の保管・管理</p> <p>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている。</p>	<p>危険防止については職員間で日頃より話し合い、状況を見ながら対策に応じて対応しています</p>		<p>床褥、包丁等一律になくすのではなく別保管に努めています</p>
<p>69 ○事故防止のための取り組み</p> <p>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる。</p>	<p>個々の状態に合わせて対応を話し合い、状況を見ながら事故防止に取り組んでいます</p>	○	<p>つばに対応の方法等話し合い、スタッフ間で不安のないよう努めています</p>
<p>70 ○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている。</p>	<p>一年に二度の避難訓練を行っています</p>	○	<p>夜間など急変に対する職員の不安などできる限りなくすようために起こりえる問題をその都度話し合うよう努めています</p>
<p>71 ○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている。</p>	<p>避難訓練を行っています。運営協議会等を通じて、町内会等、民生委員などと一緒に訓練に参加しているようです。すしアツですか。努めています</p>	○	<p>今後も続けていき実際の際に困らないようにしたい</p>
<p>72 ○リスク対応に関する家族との話し合い</p> <p>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている。</p>	<p>個々に起こり得るリスクについては御家族に説明し、相談しながら対応策を実施しています。</p>		<p>御家族の方と話し合い、相談させていたようです。対応していきたいと思っています</p>

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援			
73 ○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気づいた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている。	顔色、呼吸、体重、尿量等を常に把握し、スタッフ間でも相談しています。又、入浴者替えは身体状況の確認の時間と考え実施しています。	○	早期発見 につとめ、していきたいと思っています。
74 ○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。	目的、副作用について把握し、症状の変化の確認に努めています。	○	つねに症状の変化の確認に気を配っています。
75 ○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけに取り組んでいる。	繊維質の食品を努めて多くとる様に掛けています。身体状況に合わせ、身体を動かす様声かけ一緒に行動する様に掛けています。		
76 ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れやにおいが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている。	起床、入床時に行動しています。		
77 ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。	栄養のバランス、水分量については状態や力に合わせ、個々にあった支援をしています。		
78 ○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	感染症について日々話し合っています。	○	インフルエンザ予防接種は毎年利用者様、スタッフ共受けています。又、外出先帰所時はうがい、手洗いの消毒の徹底に取り組んでいます。

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
79 ○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている。	調理用具の消毒・食料の賞味期には十分気を付けてすべての食料は新鮮なうちに使い切り作業努めています		利用者様にも手洗いの消毒して頂き、後給までと一緒にやっていきます
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1) 居心地のよい環境づくり			
80 ○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている。	建物の斜めにはなっていて、利用者様にとっても家族の方にとっても安心安全に出入りができるように工夫しています	○	
81 ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。	光音に関しては十分配慮しながら心地よく過ごせるように工夫しています		
82 ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、一人になれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。	気の合った同士がそれぞれ食堂、リビング、カフェなどで思い思いに過ごせるように工夫しています		
83 ○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使いなれたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。	相談、契約時に本人や家族と話し合い、使いなれた物・本人が必要とされている物などを話し、心地よく過ごせるよう配慮工夫しています		
84 ○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気の様子がないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないように配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている。	日常において空気の入れ替えをしています。リビングに空気清浄機を設置しています(タバコやお酒等の煙)		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
85	<p>○身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>工夫していますが 十分にはできていません</p>	○
86	<p>○わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している。</p>	<p>各居室、入口には 名札を印してあります</p>	
87	<p>○建物の外回りや空間の活用</p> <p>建物の外回りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている。</p>	<p>小さな菜園をつくらせています 玄関には花のプランターをふいています</p>	○ 2階のため 1階までありて 火田までと 楽しい面もありますか 散歩に ながけて 呼ぶなど に見て いた 広く なし 時には 仮設して いた ています

V. サービスの成果に関する項目	
項目	取り組みの成果
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる <input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある <input type="radio"/> ①毎日ある <input type="radio"/> ②数日に1回程度ある <input type="radio"/> ③たまにある <input type="radio"/> ④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている <input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿が見られている <input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている <input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている <input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
94	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている <input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている <input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族 <input type="radio"/> ②家族の2/3くらい <input type="radio"/> ③家族の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどできていない

V. サービスの成果に関する項目	
項目	取り組みの成果
96 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input checked="" type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない
97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。	<input type="radio"/> ①大いに増えている <input checked="" type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くない
98 職員は、生き生きと働いている	<input checked="" type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> ②職員の2/3くらいが <input type="radio"/> ③職員の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input checked="" type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input checked="" type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> ②家族等の2/3くらいが <input type="radio"/> ③家族等の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(日々の実践の中で事業所として力を入れて取り組んでいる点・アピールしたい点等を自由記載)

高齢な利用者様が多いため 体を重くが レクリエーションは出来ませんが 歌を唄ったり 作業をしたりと楽しんでいただいています  
 相談事 及び 話し 相手にならぬ事も 心掛けて います。 食事 につきも 利用者様の リクエストに 応えよう 工夫 しています  
 衣食住で 不手と 心掛けて います